



家庭倫理の会は「よくする活動」を推進しています
家庭を、 地域を、 日本を、 地球をよくする 活動を推進しています

会長在任を振り返って・・・栗山敏昭



皆さんのお陰を持ちまして3年の会長職を全うすることが出来ました。ご協力に際し深く感謝を申し上げます。この3年間で私は得たものが多くありました。純粋倫理を深く勉強できたこと、倫理研究所の組織や仕組み、考え方が分かる事によって今後純粋倫理を学び、実践し、普及していくために前向きに事を運べる自信ができました。会長職の依頼を受けた時、お世話になっている家庭倫理の会中野区の皆様の為になればと引き受けました。ちょうど創生の始まりの頃で、私自身もこのままでは家庭倫理の会は先が無いのではと考えていた時期でした。「捨我得全」無くなるのも創生の始まりではと思いましたが毎朝元気で通ってくる皆さんは会の存続に期待しているようで3年と決めスタートしました。1年目 組織を作る。無理を言って支部活動を中止して中野区として一つの組織にしました。2年目 活動を充実させる。地域密着や朝だけでない会の要望が研究所からありましたのでいくつかの活動や勉強会を増やしました。そして、3年目は普及です。170世帯から300世帯にすることを目標にしました。この普及には無理もあり、真に地域に根ざした普及活動では無かったかもしれませんが皆様のおかげでその数字も達成でき準家庭倫理の会に昇格できる事になりました。本当にありがとうございました。会長職は降りますが自分自身が得た経験を多くの方に伝えていきたいと思ひます。

22年度の新会長は村田守さんです

菅谷いみ子生涯局専任講師 ・7月25日(土)懇談会 26日(日)合同おはよう倫理塾(19名) 純粋倫理学習会 ・第4講(16名)



5月3日生まれなので
いみ子と名付けられました

息子さん鉄パイプで殴られ失明するかもしれなかった大事故の時、娘さんの即死と思われるような交通事故の時「すべてこれが良い」と言う声が何処からか聞こえた、夫を責め夫婦和合の生活でなかったこともあるが、先祖の血の流れの恐ろしさを身をもって体験した、自分たちが三男であって先祖供養の必要がないと勘違いをしていた事を教えられた。衣食住に事欠かず生活できるのも先祖あって、今があるという気持・感謝を忘れてはいけません。感謝(親祖先是勿論の事、導いてくれた先生、倫理に繋げてくれた人々等々)を忘れずと良い事はありません。

名前) 今日も一日

ず、認められない。鏡を見ていると自分の59秒で切り替える (明朗な心は1日も1分



朝目が覚めたら鏡に向かい、笑顔を作って〇〇さん(自分の宜しくね、自分を褒め認められないと家族も人も褒められ嫌な部分も見えてくる、嫌な心も自分なのだを受け入れても曇らしてならぬのだから)。

普及にしても増やさなければいけないと思うから大変なのであって一人でも多くの人に幸せになって頂きたいと願ってやりましょう。“思い”は物質化するから一貫して喜んで行えば必ず通じるものです。寝る時は一日の内が一番楽しかった事を思い出してにこっと笑顔を作って寝る、朝は太陽を畏敬し、賛美し、感謝し“大自然さん素晴らしいですね”と東西南北ぐるりと挨拶する。妻であれば夫の声は天の声・神の声、夫であれば妻の声は天の声・神の声ですから、夫婦合わかち切る事が大事ですとご自分の大きな体験を交え、顕界で右往左往していても幽界ではひと繋がりですと講話。猛暑の中、行田市からお出で頂きました。

アスターがもうじき咲きます、仏壇にはお花を欠かしません



21年度のシルバーセミナー開催終了に当たって・・・町田のぶシルバー委員長「いきいき元気な老後の人生のために」をテーマにおはよう倫理塾に通えない会員さん又地域の方たちにも声を掛け、倫理の学びを深めて頂きたいと願い、毎回皆さんの関心を呼び寄せて開催しました。遊和のつどい(昭和高齢者会館)は毎月、さわやかセミナー(東部地域センター)は隔月でした。1月には練馬区より植田きみ恵生活倫理相談士をお迎えし、スマイル中野、会議室で合同シルバーセミナーを賑やかに開催、参加者33名中9名が未会員でした。4月には南台でお花見の会を催し1名の再入会者がありました。皆さん楽しみにセミナーにお出で下さり、今年度は入会者は全部で10名でした。ご協力頂きましてありがとうございました。

8月30日(日) 5:30~6:30 合同おはよう倫理塾
参加者全員による**体験報告会**
最後にびしっと決めましょう!

平成22年度首都圏管区 **辞令交付式**
日時:9月6日(日)10時~12時
会場:倫研 対象:中野・杉並・世田谷・北・練馬・板橋・他

特集・第7回体験発表会

6月21日(日)5:30~6:30 天神会館にて開催された。今年度は今回が最後です

報告者は白川智久さん、飯田孝雄さん 解説は池田八重子副参事

白川智久さん 64歳:家族(妻・娘・息子の4人)、社員の反対を押し切って、銀行から全額融資を受け、本社ビル施工を強行した後の苦難と気づきと題して発表、建築途中、一攫千金を夢見る設計士と分かってはいたが、設計・契約力、営業と有能であったのでT氏を切ることができず、結果的に大損をするなど、さまざまな苦難に見舞われ、体重は激減、パニック状態に陥ってしまった。しかし、どん底まで落ち込まなかったのは“おはよう倫理塾委員長”の役職上、つらくとも毎朝かよい、太陽を拝し、「お天道様と米の飯は付いてくる」と自ら励まし、朝のエネルギーを頂いたお陰と思っている。又早朝、建設現場に赴き付近の清掃、架設トイレを綺麗にし、職人への挨拶等を実践し事故や怪我の無い事を祈り続けた。今回の事は、自社が一步前進する試練であり、お客様、地域住民、家族のお陰で白川建設があるのだという思いをより深める為の苦難であったと思っている。又この仕事にやりがいがないと弱気であった息子が落ち込む父親を見て自分がやらねばと自覚したのが難しい交渉もてきぱきと処理し、お客様に満足のような資料を作り、説明ができるまでに成長してくれた。今では家族全員が応援してくれている。これからは原点に戻り、明朗・愛和・喜働の実践に励み、地元の皆様に喜んで頂ける仕事をし、これ以上の規模拡大を急がない、社員を協力パートナーとして大事にし、自分は70歳になったら引退して、後ろから支えていこうと思っている、本日の報告をするにあたり、有益なご指摘を頂き、進むべき方向がはっきりしたことを感謝します。と報告

まとめ:「土地」は怖い商品と聞いています、大きな買い物ですから、買った人が“買ってよかった”というものでなければならず、配慮が少し足りなかった部分があったのではないのでしょうか。おはよう倫理塾委員長として「行かねばならぬ」ところがあり、「菜」を読み、太陽を拝し、現場の清掃、架設トイレの清掃、職人への挨拶等の実践は素晴らしいですね。親が築いてくれた白川建設の基盤の上に立ってやれる事への感謝を置き忘れた事が周りの反対となり大自然からの警告として苦難が続いたのでしょうか。「これが良い」と受け止められるようになった事、すなわち「明朗」の心、「働く喜び」菜P73を把握なさった、その結果の体験と思われます。益々のご発展を願っています。



飯田孝雄さん:入会 56.6.1 77歳 妻・娘夫婦・孫2人と同居、息子夫婦・孫2人は早稲田に居住
今年で結婚 50周年、今日まで無事に過ごしてこれたのもおばが送ってくれていた「新世」と丸山敏雄先生の教えのお陰と思っている。生前妻の父が娘の身体にメスを入れることを良しとしなかったにも拘らず、妻が帝王切開、子宮筋腫、その後の癒着と3回もお腹を切る事になったのは、倫理を学び「夫婦対鏡」と教えられ、自分のせいであったかもしれないと思うようになり、今では朝家を出るとき、8つの体操、仏壇への挨拶とともに、妻の寝姿に感謝をして家を出てくる。人間は最後の最後まで成長する可能性を秘めていると信じ、「常居其全」をモットーに、丸山敏雄先生に少しでも近づくように実践していきますと、50年前の結婚式に着用した燕尾服、ネクタイを着、靴も当時のを履いて、奥様も50年前のものと冗談を交えながら金婚式の記念写真を見せ、ユーモアたっぷりに話された。又偶然にも結婚当時の媒酌人の挨拶文が50年ぶりに手元に届いた事も付け加えられた。

まとめ:ポイント、偶然もすべて必然でしょう。出会いの「新世」も倫理を学ぶべき道をつけるものだったのでしょうか、3回の手術を経て奥様の心の傷に思い当たって、嫌がることはしないと心に決めた事 終始一貫、やり続ける事の偉大さ、たかが1日1回と言う無かれ、それが大きな力となるのでしょうか。『常居其全』を創始者の日常に置き換え、常にその全に生き抜く、そんな日々の中から生まれたのが「宣」であり、自然体の誓いだったのですと説明。「常居其全」「至誠愛和」は物故職員・会員功労者の墓石に記されていますので、ご墓所に行かれたらご覧になるといいですねと話された。「宣」とは“我万人のしもべとならむ、我万物の友とならむ、我万象の賛嘆者とならむ”

丸山竹秋会長没後 10年記念大会・7月19日 13時~16時、両国国技館にて全国から集まった6,500人の会員の見守る中、所歌をミネ八八がアカペラで歌い上げ、場内が一つに、次いで敏秋理事長が竹秋会長の人柄・願いを4つの画面に映し出ししながら講演。最後に、『いのちの大海』からお出ましたので、竹秋会長の“お礼の言葉”が……まさしくそれは在りし日の優しいお姿を彷彿させるに相応しいものであった。中野区からは20名参加

ワアア-虹が出た！
ちゃんこの帰りに

最後に全員で所歌斉唱
ステージには研究員が勢揃い

敏秋理事長が
ステージ中央で講演

注目

撮影・栗山会長

2階スタンド席 向6列

記念大会後チヨット寄り道？
佐々木さんサンクラブ支部の知り
合いのちゃんこ寺尾にて

1年間発行できた事を感謝します。
ありがとうございました

家庭倫理の会中野区ホームページ <http://nakano-rinri.jp>

